

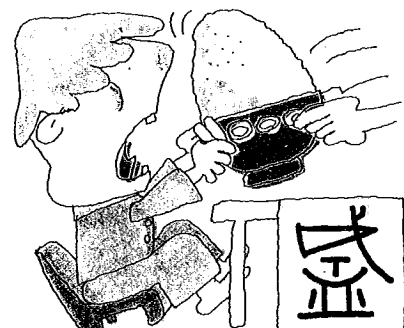
# 盛

おん  
セイ・ジョウ  
もる・さかる・  
さかん

6年

11画  
ノ 厂 成 成 盛 盛

なりたち 立派に仕上がる意味の成と、皿との会意形声字。皿に食べ物が立派にもらわれていることを表した字。「もる」意味。また、「満ち溢(こぼ)れてい



いみじゆく  
▼盛る。物を器に盛る。  
盛り花：花を水盤や籠(かご)などに、盛つたように生けること。また、そういう花。  
山盛り：山のように盛りあげること。用例 山盛りの果物。

▼盛ん。栄える。盛り。  
▼盛衰：物事が盛んになることと表れること。例 栄枯盛衰  
盛大：盛んで大規模に行われること。用例 盛大な宴会。  
盛装：華やかに着飾ること。  
盛名：盛んな良い評判。用例 盛名を馳(は)せる。

盛名を馳(は)せる。  
盛夏：夏の盛り。  
隆盛：盛んなこと。「隆」も盛んの意味。用例 隆盛を極める。  
繁盛：商売などが盛んに行われて活気のある様子。

よみかた 盛況・盛況・盛典・盛り土・全盛・花盛り

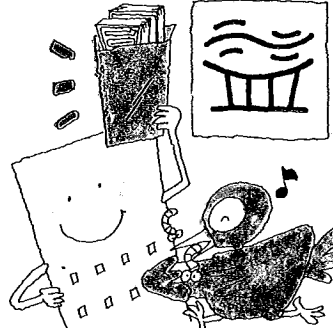
# 益

おん  
エキ・ヤク

5年

10画  
ノ 皿 益 益 益

なりたち 水と皿との会意字「溢(あふれる)」の本字。皿の上に水が見えることを表した字で、物が容器から溢(こぼ)れる意味の字。転じて、物が豊かになる・増す・もうかるなどの意味。



いみじゆく  
▼増す。  
増益：①増すこと。加わって増えること。②利益が増すこと。反 減益

▼ために。役に立つ。  
有益：利益が有ること。役に立つこと。反 無益  
実益：実際に利益があること。  
用例 趣味と実益を兼ねた仕事。

利益：①ためになること。功德。②仏が衆生に与える恵み。用例 仏の御利益。  
益鳥：害虫を食べるなど、人間にとって役に立つ鳥。反 害鳥

▼もうけ。得。  
利益：①もうけ。得。反 損失  
②役に立つこと。用例 社会にとつて利益のある事柄。  
損益：損失と利益。費用と収入。

# 益盟

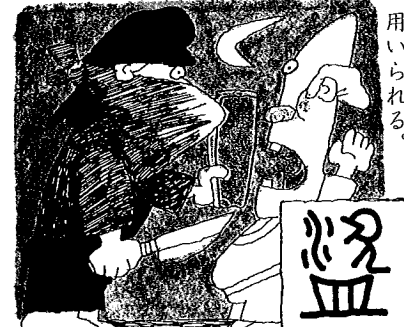
# 盗

トウ  
ぬすむ

6年

11画  
ノ 次 次 盜 盜

なりたち 旧字体は盜。涎(たば)の本字の次(せ)開いた口から出る水の意味」と、皿との会意字。皿の中の食べ物が食べたくて盗み食いすることを表した字。広く「盗む」意味に用いられる。



いみじゆく  
▼盗む。  
盗人：人の物を盗み取る者。泥棒(どろぼう)。  
盗賊：集団で大がかりな盗みを行う泥棒(どろぼう)。  
盗難：金品を盗まれる災難。

用例 盗難に遭う。  
盗品：盗んだ品物。  
盗癖：衝動的に物を盗んでしまう病的な性癖。  
盗用：他人のものを黙って使用すること。用例 人のアイデアを盗用する。

盗聴：人の話を盗み聞きすること。例 盗聴装置  
強盗：暴力や脅迫を用いて、他人の持ち物を奪う者。  
窃盗：他人の持ち物をひそかに盗む者。例 窃盗犯  
怪盗：手口が巧妙で、なかなか捕まえることができない盗人。

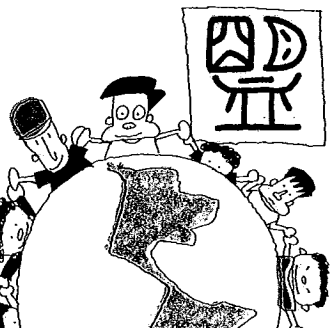
# 盟

メイ

6年

13画  
口 日 明 盟 盟

なりたち 古い字では明と皿との会意形声字。昔、神明に誓うときに、皿に犠牲の血を盛り、それを口に塗った。神に誓うことを表した字。誓い・固い約束。特に「同じ目的で同じ行動を取る」の約束。



いみじゆく  
▼誓う。誓い。固い約束。  
盟約：固く約束すること。また、その約束。用例 盟約を結ぶ。

同盟：共同の目的のために同じ行動を取る約束をすること。また、その約束によって生じた関係。例 同盟国  
連盟：共通の目的のために協力して行動することを約束すること。また、そのための組織。同盟。例 国際連盟

加盟：盟約に加わること。共同で事を行う団体の一員となること。例 加盟国  
盟主：同盟の中心となる人物。  
盟邦：同じ目的のために約束を結んだ国。同盟国。

盟友：固い約束を結び合った友。同志。